

2026 年 4 月 14 日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

株式会社名古屋銀行による寄附講座「企業とデータ」の開講と 頭取による特別授業実施のお知らせ

平素は、本学の広報活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、南山大学（学長：ロバート・キサラ）と株式会社名古屋銀行（頭取：藤原一朗）は、産学連携・協力に関する包括協定を締結しておりますが、その取り組みの一環として、名古屋銀行による寄附講座「企業とデータ」（2026 年度第 1 クォーター授業・全 14 回・2 単位）を開講することとなりました。本講座では、名古屋銀行役職員が各回の講師を務めます。

また、4 月 23 日（木）には、藤原一朗頭取が「銀行業務の未来展望」をテーマに特別授業を行います。

つきましては、取材、報道等におきましてお取り扱いいただき、広く一般に周知いただければ幸いです。

なお、恐れ入りますが、取材にお越しいただける場合は、事前に南山大学教務課までご連絡をお願いいたします。

記

■名古屋銀行による寄附講座「企業とデータ」について

実施時期	2026 年度第 1 クォーター [4 月 6 日(月)～5 月 27 日(水)] の 毎週木曜 3 限(13:35～15:15)・4 限 (15:30～17:10) 全 14 回
授業名 [開講形態・対象者]	「企業とデータ」（地方銀行とデータ活用） [南山大学全学部対象の共通教育科目、1 年次～履修可能]
授業履修定員	100 名
概要	銀行業務におけるデータ活用方法に重点を置き、具体的な事例を交えながら解説する。特に、名古屋銀行の各部署におけるデータ活用について、基礎から実務まで幅広く紹介し、金融の基礎知識を踏まえたうえで、法人・個人業務や投資業務、マーケティング等の実務におけるデータ活用の現状と課題、さらには将来展望について講義する。 *南山大学における文理を問わないデータサイエンス教育力の強化のために、社会での実際のデータ活用について講義を行うもの。
講師	名古屋銀行役職員（オムニバス形式で 16 名で担当予定）

■藤原一朗頭取による特別授業について

日時	2026 年 4 月 23 日（木） 15:30～17:10（4 時限目） *取材可能時間は冒頭 30 分間のみ（15:30～16:00）とさせていただきます。
場所	南山大学 B22 教室
講義テーマ	銀行業務の未来展望
備考	「企業とデータ」の第 6 回講義として実施します。

■【参考】名古屋銀行と南山大学との連携・協力に関する包括協定について

地域社会課題の解決、人材育成等の分野における包括的な産学連携・協力によって、地域活性化に寄与することを目的として、2024 年 6 月 30 日に産学連携協力に関する協定を締結しました。

以上